

9月15日

昭和54年(1979年)

第676号 発行 前橋市役所 前橋市大手町二丁目11-1 電話24局1111/編集・総務部広聴文書課/毎月1日・15日/昭和35年7月14日第3種郵便物認可(1部18円)



○ とじて保存してください いつかまたお役にたちます ○

獅子舞を受け継ぐ

立石の子供たち

稲穂が風にそよぐ季節になると秋祭りがやってくる。神社の入口には大きなのぼりが立ち、太鼓の音が澄みきった青い空にこだまする。室内安全、五穀豊穣を祈る人々にとって、待ちに待ったときだ。

總社町立石にある諏訪神社立石獅子舞保存会では本番を前に、獅子舞の練習がはじまる。この獅子は三四だからで、舞いは子供たちによって行われる稚児獅子である。昔は代々土地の長男によって受け継がれてきたが、現在は必ずしもそうではない。静かな笛の音につれて、

獅子頭が動く。いまにも襲いかかるような口もと、人の心の奥底を突き刺す大きな目玉。首を振り羽根毛をさか立てて、大地を歩く獅子。その姿は勇壮で頼もし守護神もある。「もう少し腰を落として、ゆっくり、ゆっくり」と古老たちの手ほどきにも一段と熱気がこもる。

祖父から父に、父から子に、四百年の歳月は流れた。守り育て、伝承されたもの。それは、獅子のように強く優しく、何ごとも動じない、人々の心の祈りではなかつたろうか。

練習を終えた獅子たちが帰ってきた。かぶりものの下に見えたのは、紅潮したあどけない少年の顔であった。神社の近くを走る特急列車は北へ向かって行った。ハメモ／總社町立石の諏訪神社に伝わる獅子舞の起源は、宝曆年間といわれおよそ四百年前からのもの。三四の獅子とかんかちと呼ばれる四人の子供と、提灯、花笠、警固、笛、鎮守世話を組む。十月八日、九日の二日間行われる秋の大祭で毎年奉納される。

前橋
風土記

(8)

市と市民活動協議会では、美しい町づくりを推進していくため、次の行事を行います。

緑と花の講習会

ばら園緑化相談所で午後一時三十分から四時まで次の日程で緑と花の講習会を開きます。参加は自由です。講師は公園緑地協会、関口恒平さんと公園緑地課、吉沢節生さんです。

日程

9月22日(土) || 秋植えの球根、秋まきの草花。

9月29日(土) || 鉢ものの手入れ。

10月13日(土) || ばらの手入れ。

10月20日(土) || 庭木の手入れ。

○: なお、毎週木・土・日曜日は緑化相談所を開設しています。電話による相談も受け付けます。



新築記念樹プレゼント

五十三年一月一日から五十四年八月三十日までに住宅を新築したかたを対象に、記念樹をプレゼントいたします。配布本数は千本、樹木はもくせいまたはかんづばきです。

希望者は往復はがきに住所、氏名、建築確認許可年月日および番号を記入のうえ、公園緑地課(〒371-91前橋市大手町二丁目一一一)へ申し込んでください。締め切りは十月五日(金)、配布は月中旬の予定です。

敷島公園ボート場無料開放

九月三十日(日)午前九時から午後四時まで、敷島公園ボート場を無料で開放します。雨天の場合も無料で開放します。雨天の場合も十月十四日(日)です。

いたわり合いの町

敬老の日を迎えて

* きょう九月十五日は「敬老の日」です。そしてこの日から一週間が老人福祉週間です。いま前橋市には、六十五歳以上のお年寄りが二万三千二百十一人(四月一日現在)います。老後――。それは、だれにでもやがて訪れる人生の道程。すべての人があ年寄りをいたわり、明るい社会をつくつていくために、若い世代の人たちもこの機会に「わたしの老後」「まわりにいるお年寄り」のことを考えてみましょう。

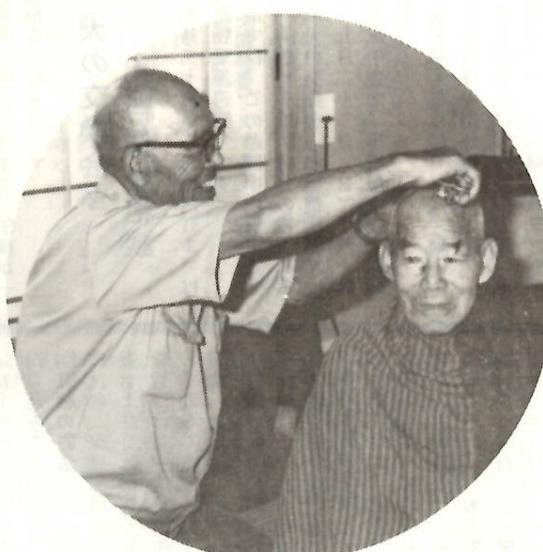


広瀬川畔をきれいに――

午前6時。『広瀬川畔』の清掃がはじまる。「町内にこんないい川があるんだから、みんなできれいにしなくちゃあ」と下池勇吉さん(88歳)は語る。毎月第3日曜日、城東町二丁目長寿会、広瀬川公園愛護会、自治会のみなさんが植込みの雑草取りやごみ集めに精を出す。若い人もお年寄りもいっしょになって、朝のひとときを過ごす。やがて柳の葉に陽がさしはじめる――。

お年寄りの ある日の記録

憩い、学び、そして奉仕――。これらは、心の健康と体の健康を保つ秘けつです。余暇の利用に生きがいを求めるお年寄りの生活や、地域の人々のふれ合いを紹介します。これは、ある日ある場所で記録のひとコマです。



友愛訪問――

午前11時すぎ。日吉町三丁目の滝沢菊重さん(75歳)は、近くに住む足の不自由な栗原勝蔵さん(86歳)を訪れる。世間話をしながら、栗原さんの髪を刈る。さっぱりした頭をなでながら、2人は竹馬の友のように笑う。「2日に1度はやって来るんですよ、お互い年寄りどうしだからね」と滝沢さん。同時代の苦労を共に過ごした友情が、あたため合う心にかよう。



隣人との通話「愛のエコー」――
午後3時。「もしもし、おばあちゃん、今日はいかがですか」「いまお医者さんから帰ったところです」。若宮町三丁目の内藤トクさん(四十九歳)は、近くに住む内田よしのさん(六十七歳)とインターфонを通じて話す。「愛のエコー」は隣人の協力で、ひとり暮らしのお年寄りをはげまし、急病や不意のできごとなどで困ったときに電話ができるもので、市内には三十三台が設置されている。



健康づくり――
午後1時。老人福祉センターのトレーニングルームでは、足腰の訓練をしているグループがいる。ここには、平均台・トランポリン、自転車などの機能回復のための機器がある。「この自転車は倒れないからいいね」「トランポリンは子供用だから危なくないよ」おもいおもいに楽しみながら、運動を繰り返している。ひと汗かいた体を、お風呂でいやすのも健康法のひとつ――。

成人学校期生第四募集

中央公民館では、初心者の人を対象とした成人学校を開設いたします。市内に在住または在勤する十八歳以上の人ならどなたでも参加できます。(学生は除く)

希望者は受講料三百円を添えて直接中央公民館へ申し込んでください。九月二十七日(木)から受け付けます。受付時間は午前八時三十分から午後七時まで。定員になりしめります。

○詳しいことは中央公民館



楽しいギター演奏(成人学校ギター教室)

(電話31局五七二二)へお問い合わせください。

(電話31局五七二二)へお問い合わせください。

中高年者の婦人を対象にトレーニング講習会



おかあさんがんばってね

科目	着付			ギター	盤景
	内 容	講 師	学習時間		
七宝	七宝の基礎知識と作り方	七宝研究家 吉田寿子	日本ギタリスト協会正会員 品田静男	クラシックギターの基礎 知識と演奏の仕方	盤景の基礎知識と作り方
文章	心うつ文章の書き方 手紙文、あいさつ文、日記、隨筆、旅行記、聞き書きなど	児童文學者 村田康男	朝倉麗月	クラシックギターの基礎 知識と演奏の仕方	盤景の基礎知識と作り方
着付	美しい和服の着方	着付研究家 齊藤芳子	日本ギタリスト協会正会員 品田静男	クラシックギターの基礎 知識と演奏の仕方	盤景の基礎知識と作り方
七宝	七宝の基礎知識と作り方	七宝研究家 吉田寿子	日本ギタリスト協会正会員 品田静男	クラシックギターの基礎 知識と演奏の仕方	盤景の基礎知識と作り方
文章	心うつ文章の書き方 手紙文、あいさつ文、日記、隨筆、旅行記、聞き書きなど	児童文學者 村田康男	朝倉麗月	クラシックギターの基礎 知識と演奏の仕方	盤景の基礎知識と作り方
着付	美しい和服の着方	着付研究家 齊藤芳子	日本ギタリスト協会正会員 品田静男	クラシックギターの基礎 知識と演奏の仕方	盤景の基礎知識と作り方

□日時	10月13日(土)14日(日)	27日(土)28日(日)
日曜日	午前9時から	午前9時から
会場	市営庭球コート、王山運動場	市営庭球コート、王山運動場
対象	市内在住、在勤、在学の男子A級(県大会A級出場者)	市内在住、在勤、在学の男子A級(県大会A級出場者)
内容	男子B級十六本の(A級・C級の基準以外の人)	男子B級十六本の(A級・C級の基準以外の人)
申込期間	10月5日~11月9日までの毎週火・金曜日(10回)	10月9日~12月11日までの毎週火(10回)
但し、11月2日を除く		12月11日までの毎週火(10回)
学習時間	午後6時30分~8時30分	午後6時30分~8時30分

硬式庭球大会

メントまたはリーグ形式。

申し込み方法

10月6日(土)7日(日)

までに体育課(電話32局六五三九)へ。

バスケットボール大会

□日時

10月6日(土)7日(日)

□会場

群馬県スポーツセンター

□対象

市内在住、在勤、在学の一般男子、一般女子(いざれも高校を含む)の各部。

□参加費

登録料2千円、参加料2千円。

□その他

9月26日(水)午後5時30分から、群馬体協会館で代表者会議を行います。なお、

登録したチーム。

□内容

男子シングルスA級・B級・C級(男子ダブルスA級・B級・C級)女子シングルスA級・B級(女子ダブルスA級・B級混合ダブルス)。

□参加費

シングルス一人千円、ダブルス一組千円。

□その他

競技方法はトーナメント方式で、すべてハガームマッチとします。当日は白のシャツ、パンツ、スカート、ズボン、テニスシューズを着用してください。

□申し込み方法

9月24日(火)午前6時

□会場

大沼池

□対象

市内在住、在勤の一般市民八十人。

□日時

10月14日(日)午前6時

□会場

赤石山

□対象

市内在住、在勤の一般市民八十人。

□日時

10月14日(日)午前6時

□会場

志賀高原赤石山

□対象

市内在住、在勤の一般市民八十人。

□日時

10月14日(日)午前6時

□会場

大沼池

□対象

市内在住、在勤の一般市民八十人。

□日時

10月14日(日)午前6時

□会場

赤石山

□対象

市内在住、在勤の一般市民八十人。

□日時

10月14日(日)午前6時

□会場

志賀高原赤石山

□対象

市内在住、在勤の一般市民八十人。

□日時

<p

健康手帳

健康手帳
細菌性食中毒は、その病因物質により、(1)細菌性(サルモネラ菌、ふどう球菌、腸炎ビオロなど)、(2)化学物質(メタノール、食品添加物、農薬など)、(3)自然毒(毒きのこ、ふぐ毒など)、に分けられます。最も多く発生するのは細菌性食中毒です。

細菌性食中毒は、梅雨時から夏にかけて多発するといわれていますが、統計か

らもその発生の七〇%は七月から十月の

五度以下では菌の増殖はストップ

すわけではなく、菌がある程度

以上に増えると中毒症状をおこ

します。ところで、菌の増殖に

一番影響するのは温度で、摂氏

一九度以下では菌の増殖はストップ

起き、この毒素は熱を加えて

手帳をご覧ください。

食中毒

- 10月1日(月) 南町公民館、朝日町公民館、芳賀公民館、朝日町三丁目公民館。
10月3日(水) 清里公民館。
10月4日(木) 南町四丁目公民館、中石倉公民館、永明公民館、桂賀公民館。
10月12日(金) 若宮町二丁目公民館。

- 10月8日(月) 上川淵公民館、
10月9日(火) 午前十時三十分から午後二時三十分まで。
10月16日(火) 午前十時三十分から午後二時三十分まで。
10月23日(火) 午前十時三十分から午後二時三十分まで(弁当持参)。

- 10月24日(火) 午前十時三十分から午後二時三十分まで(弁当持参)。前期、後期各二日ずつの計四日間で一コースが終了します。前期を受けたかたは、妊娠八ヶ月以後に後期を受けてください。

- 対象は妊娠しているかたとその家族です。持参するものは母子健康手帳と筆記用具です。受講希望者は当日会場へお出かけください。

- 地区的母親学級

- 10月2日(火) 元総社公民館。

- 10月2日(火) 午後二時三十分まで。

